

防災学習

12月5日（金）に災害時に自分の命を守る行動や、日頃からの備えの大切さについて理解を深めることをねらいとした「防災学習」を実施しました。

前半は、写真をもとに地震や津波など身近な災害を振り返り、避難所での生活や困りそうなことについて考えました。

後半は、タブレット上でイラストを用いて防災バッグづくりに取り組みました。生徒たちは、避難時に「みんなひとつようなもの」「あったらうれしいもの」「なくてもよいもの」について考え、バッグに入れるものを選びました。イラストを選ぶ際には、2Lのペットボトルが複数本入ったリュックを背負い、重さを体感しました。また、教員が実際に備えている防災バッグの中身を見ることで、具体的なイメージをもつこともできました。

今回の学習を通して、防災を自分事として捉え、家庭での備えについて考えるきっかけとなりました。



生徒が作成した防災バック												
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	みんなつようなもの				あったらうれしいもの				なくてもよいもの			
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												